

第18期つやま産業塾「経営能力開発講座」第2回実施報告

1 日時 平成25年11月8日(金)

2 場所 津山圏域雇用労働センター1階第1会議室

3 講義内容

経営能力開発講座第2回は、(株)オーディーエル代表取締役の堀江龍一氏を講師に迎え、「経営講座その1～経済低迷期の舵の取り方と従業員のやる気を引き出す関わり方について～」と題して、リーダーシップとコーチングについて学びました。

講座では、まず経済成長期と経済低迷期の人と組織の在り方の違いを教えてもらいました。前者では経営陣が社員に指示を行い、生産性、効率を上げるという方法が一般的でした。しかし、後者では、物がなかなか売れず、創造性、クオリティを上げていく必要がある時代の中で、自律した社員を育てる必要があります。そのために必要となるのがコーチングです。

堀江氏のコーチング手法は、選択理論からなり、人間は感情も含め、自分たちの行動の全てを自ら選んでいるということです。自律した社員を育てるためには、リーダーが支持をするのではなく、社員の目標等を聴き、その目標を達成するための計画を社員自らに選択させます。その様にすることで、社員は自分で選択した行動に責任を持って、仕事をしていきます。そのためには、職場で良い人間関係を築くことも重要となります。

講座内では、グループに分かれて、相手との関係を良くする言動・行動と、悪くする言動・行動を話し合いました。また、堀江氏と塾生を交えたコーチングのロールプレイも行いました。

講座を通し、コーチングの重要性と難しさを学ぶことが出来ました。職場だけでなく、家庭でも応用できる手法を学び、大変価値のある講座となりました。

講座風景

